

今春、54期生200名を迎え、15クラス、599名で新年度をスタートしました。「社会の変化に対応し、社会を支え、その発展に寄与する人材」の育成を教育目標に掲げ、国際的な視野に立って、地域で活躍する実践を前面に出して、校訓の知徳体である「体力（健康）」「学力（英知）」「豊かな心（情操）」を伸長させ、それを将来に亘って貫くための校是の「フロンティア・スピリット」を心に刻ませる教育活動を行っています。

また、地域の幼小中大等との積極的な交流や地元行政機関や企業との積極的な連携や、インターンシップや総合的な探求の時間を活用して地域貢献プロジェクトを推進していきたいと思えます。

そして、生徒の主体性や自発性を伸ばしながら、深い学びに繋がるような体験型の学習機会を多く提供し、生徒の満足度80%を更に向上させ、北九州高校に入学してよかったと思えるような活動を行いたいと思えます。部活動も活発に行われ、多くの部が県大会出場などで活躍しています。また、女子バレーボール部は6月に行われた九州大会でベスト8の成績を残しています。

進路実績も良好で、国公立大学の進学者も年々増加しており、私立難関大学への合格者も輩出しております。そのような教育活動が評価され、北九州地区の一般入試では2年連続最高倍率となり、本校で学びたいと希望する中学生が多くいることを嬉しく思えます。

今年度のキャッチフレーズを「挑戦」「北九州愛」として、北九州市の地方創生に貢献する学校を目指した教育を推進していきます。最後になりましたが、今後も、北九州高校の元気溢れる生徒に対して、激励の言葉やご声援をいただければ嬉しく思えます。

福岡県立北九州高等学校  
校長 瀬口 和幸